



学期末です。

7月も2週目が終わり、いよいよ夏休みが見えてきました。各自、夏休みの予定は立てているでしょうか。来週から三者面談が始まります。1学期の振り返りとともに夏休みの過ごし方や進路の方針を話し合う良い機会にできたらと思います。気を抜かず、心身ともに元気に過ごしましょう。

最近のようす

季節の変わり目で、体調を崩す人が少しずつ出ています。日々の生活を見直して体調管理に気を配ってみましょう。



コース作り (7/2 金)

旅行会社(近ツリ)のスタッフ手伝ってくれました。

研究授業 (火曜)

校内研修を3Dにて道徳の授業で行いました。

振り返り (水曜)

1学期の道徳の授業を振り返ってまとめました。

今後の予定

日付	内容	日付	内容
7/12(月)	通常5時間 各種委員会 ①カット	7/19(月)	通常5時間 ⑤大掃除
7/13(火)	通常4時間 校内研修 ②③カット	7/20(火)	給食なし3時間 式服 ③終業式
7/14(水)	給食あり4時間 ④道	7/21(水)	夏季休業日始
7/15(木)	給食あり4時間	7/22(木)	海の日
7/16(金)	給食あり4時間 ④総	7/23(金)	スポーツの日
7/17(土)	休業日	7/24(土)	

- ① **連絡** ・ 7月14日(水)から三者面談が始まります。各学級の通知をご覧ください。
 ・ 修学旅行の健康調査、食物アレルギー調査を配布しています。 **7月15日(木) 締め切り**です。
 ・ 第2回の英検の申し込みを配布しています。 **7月15日(木) 締め切り**です。
 ・ 7月7日(水)に百田先生が無事に出産いたしました。 **3313gの元気な男の子**です。

進路コーナー 納得するまで話し合う

先生たちの過去の経験談を紹介します。

三者面談前にクラスの生徒から相談を受けたことがあります。相談の内容は、「自分の進路選択に親が反対をしている」というものでした。その生徒は手先が器用でものづくりが得意、本人は大工になりたいくて工業科建築学科を希望していました。けれどもお母さんは、大学には行ってほしいので普通科に進学をさせたいようでした。担任だった私も「本人の希望を重視してみても」「工業科でも内申をとれば指定校推薦で大学に進学できる」など、アドバイスをしたのですがお母さんの気持ちは変わりませんでした。面談後の彼の泣きそうな表情は今でも忘れることはできません。ただ彼が偉かったのは、それでもふてくされず、保護者と正面から話し合いを続けたこと。何とか自分の進む道を理解してもらおうと授業体験に行ったり、進学数のデータを見せたり努力を続けました。最終的には彼はお母さんの希望どおり普通科に行ったのですが、最後は本人も納得したようで選んだ道で頑張る、と言いました。とことんまで話し合う大切さを逆に教えてもらった気がします。

この話には後日談があり、彼は高校卒業後、工業大学に進学し、そこで教授の紹介で宮大工（神社や仏閣の修繕などを行う大工）の見習いになり、関西に行ったそうです。先生に会うことがあったら伝えておいてほしいと伝言されたのと、彼の同級生が教えてくれました。「希望の進路が叶いましたよ」と言いたかったのでしょうか。もしかしたらお母さんは、そこまで見越していたのかもしれませんが。あるいは最後までまっすぐに取り組んだ彼への、神様のご褒美だったのかもしれませんが。